

整理番号 2021P-136

補助事業名 2021年度 ひきこもり・不登校・生活困窮・LGBTに対する
支援活動 補助事業

補助事業者名 公益社団法人青少年健康センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

「ひきこもり等生きづらさを抱えた方々やそのご家族が、いきいきと社会参加、生活できると社会」を目指すため電話相談・相談/居場所支援・普及啓発活動等を実施しています。

(2) 実施内容

[公益社団法人 青少年健康センター » 平成26～2021年JKA報告書 \(skc-net.or.jp\)](https://www.skc-net.or.jp)

①<親世代の亡き後に備えるライフプラン講座と個別相談会>

<https://l.seminar.skc-net.or.jp>

“8050問題”等、近年ひきこもり家庭での親の高齢化の課題も可視化されるようになってきました。ひきこもりが長期化し、中高年に達した当事者、特にその家族を主な対象として、ファイナンシャルプランナーによる生活・経済面にフォーカスした講座および個別相談会を開催しました。知識を学ぶ講座だけでなく、受講者を優先とした個別相談会も設けることで、各家庭の状況に沿ったより実践的なアドバイスが可能となります。



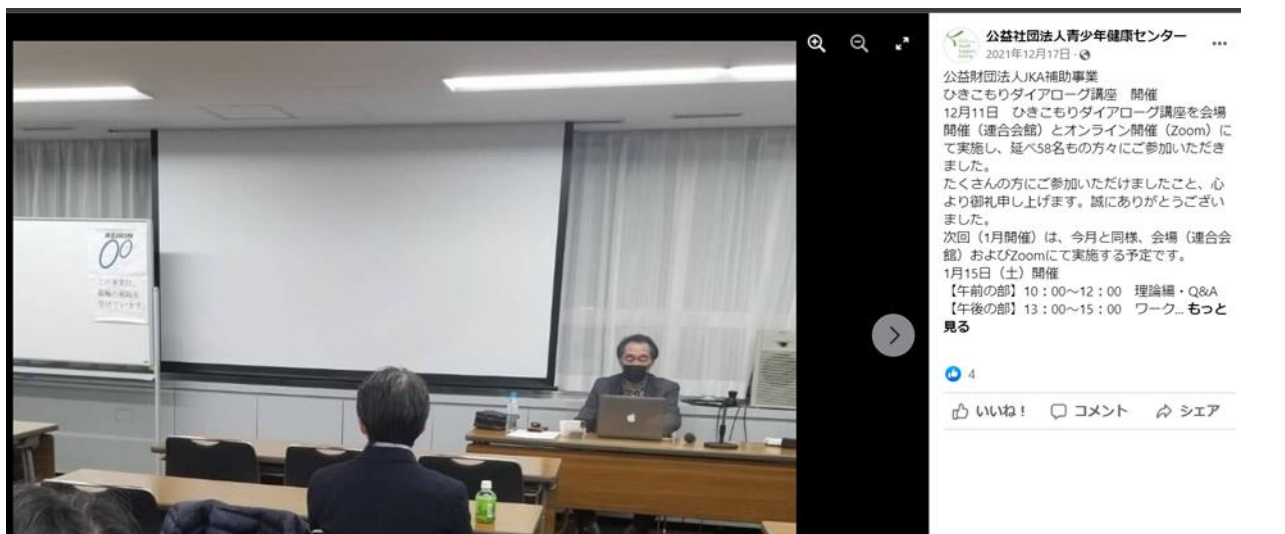
Facebookで公益社団法人青少年健康センターさんのコンテンツをもっと見よう
オンライン講座の様子



個別相談会の様子

②<対話を重視した技法「オープンダイアログ」形式を用いたひきこもりダイアログ講座の開催> (<https://h-seminar.skc-net.or.jp>)

フィンランドのケロプダス病院にて1980年代から開発と実践が続けられてきた治療技法「オープンダイアログ」を用いた講座を開催しています。精神科医の斎藤環氏をはじめ、2～3名の運営補助がグループワークのファシリテーターの役割を担い、「理論編」としての座学ならびに参加型の「ワーク」を行います。対話を中心としたグループワークを通じ、参加者の家族関係を見つめ直す機会となるよう実施しています。



Facebookで公益社団法人青少年健康センターさんのコンテンツをもっと見よう

講座の様子

2 予想される事業実施効果

① 〈親世代の亡き後に備えるライフプラン講座と個別相談会〉

本事業では8050世代だけでなく、幅広い世代の方々からのご相談がございます。目の前の問題として迫っている家庭には、ひきこもり家庭の孤独死、生活困窮などの新たな問題の発生を止められることを期待でき、その他の方々には世代に応じた対処を今のうちにできることを再確認し、自身の生活状況を見つめ直すことで、家族の安心した老後生活だけでなく、当事者本人の生活に対しても肯定的な方向に進むものごとを期待されます。

② 〈対話を重視した技法「オープンダイアログ」形式を用いた、ひきこもりダイアログ講座開催〉

本講座を通じて家族内でのつながりを取り戻すことが期待でき、家庭内でひきこもり当事者が居場所を得ることができるようになると、次のステップとして、社会とのつながりを取り戻す段階へと移行しやすくなります。ひきこもり支援においてご家族が重要なキーパーソンであることが多く、自立に向けた動きが当事者・ご家族の間で良好な関係性を築くことは、その後の生活に大きな影響をもたらします。家族と当事者の関係はこれからも続くものと思われ、各段階においてどのように関わっていくかは状況によって異なりますが、本講座がそれぞれのケースについて各家庭に寄り添っていければと考えています。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

親世代の亡き後に備えるライフプラン講座と個別相談会 申込みチラシ 1,000部

**ひきこもり家族の
ライフプラン
講演会と個別相談会**

40歳以上のひきこもりの子どもで、
家族が悩んでいる「ひきこもり
子どものお世話を考える会」を主宰。
本誌「ひきこもり」の編集者
はじめ、マナー講師を経て、
ひきこもりライフプランのメンター
に。現在は自身の経験
を活かし、子ども支援、家族
支援、ひきこもりのケア、アロマ
ジ（お香）療法、お茶会、お花
見（お花見）、「お茶会」の企画
など、様々な活動に取り組んで
います。お気軽にご相談ください。

講演会
開催日：9月4日（土）14:00～16:00
会場：文京リハビリセンター 区民会議室4階ホール
※2階の喫煙室は禁煙です。
定員：40名（6席） 無料席（オンライン）
参加費：無料
※新型コロナウイルスの感染防止により、急遽変更の可能性があります。

個別相談会
開催日：9月18日（土）29日（日）10月14日（土）11月20日（土）
12月18日（日）1月22日（土）2月8日（日）3月5日（土）
会場：青少年健康センター 二軒目102号（費用お断り・定員20）
定員：1日5名
参加費：会場費3,000円、一般8,000円
講師：中野祥子先生（「ひきこもり」編集者） 中野とし子先生
「ひきこもり子どものお世話を考える会」のメンター

【申込み・問合せに関して】
公益社団法人 青少年健康センター
〒112-0006 文京区小日目4-5-8 三軒目ビル102
TEL: 03-3947-7636 / 0760 FAX: 03-3947-0766
E-Mail: info@sk-net.jp http://sk-net.or.jp
インターネットからも申し込みできます
※申し込みは至急QRコードをダウンロード
または73031025
https://sk-net.or.jp

この事業は、随時随時更新されています。
https://ka-cycle.jp

**ひきこもり家族の
ライフプラン
個別相談会**

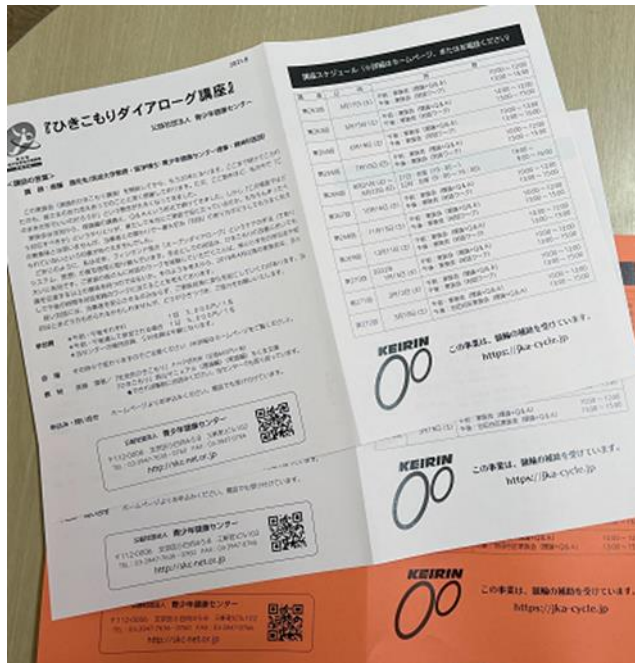
40歳以上のひきこもりの子どもで、
家族が悩んでいる「ひきこもり
子どものお世話を考える会」を主宰。
本誌「ひきこもり」の編集者
はじめ、マナー講師を経て、
ひきこもりライフプランのメンター
に。現在は自身の経験
を活かし、子ども支援、家族
支援、ひきこもりのケア、アロマ
ジ（お香）療法、お茶会、お花
見（お花見）、「お茶会」の企画
など、様々な活動に取り組んで
います。お気軽にご相談ください。

個別相談会
開催日：11月20日（土）12月15日（日）1月22日（土）
2月8日（日）3月5日（土）
会場：青少年健康センター 二軒目102号（費用お断り・定員20）
定員：1日5名
参加費：会場費3,000円、一般8,000円
講師：中野祥子先生（「ひきこもり」編集者） 中野とし子先生
「ひきこもり子どものお世話を考える会」のメンター

【申込み・問合せに関して】
公益社団法人 青少年健康センター
〒112-0006 文京区小日目4-5-8 三軒目ビル102
TEL: 03-3947-7636 / 0760 FAX: 03-3947-0766
E-Mail: info@sk-net.jp http://sk-net.or.jp
インターネットからも申し込みできます
※申し込みは至急QRコードをダウンロード
または73031025
https://sk-net.or.jp

この事業は、随時随時更新されています。
https://ka-cycle.jp

ひきこもりダイアログ講座 受講案内 2,000部



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

- ・当法人機関紙「ニュースレター」No. 58
(現在作成中・2022年夏期500部発行予定)
- ・Facebookにて開催報告
<https://ja-jp.facebook.com/YSCPIIS/>

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人青少年健康センター
(コウエキシャダンハウジンセイシヨウネンケンコウセンター)

住 所： 〒112-0006
東京都文京区小日向4-5-8 三軒町ビル

代 表 者： 代表理事 齊藤環 (サイトウタマキ)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長補佐 鈴木隆之 (スズキタカユキ)

電 話 番 号： 03-3947-7636

F A X： 03-3947-0766

E-mail: info@skc-net.or.jp

U R L: <https://skc-net.or.jp/>